

かがやき

発行責任者 赤井 敏博
文責 中野 敦子

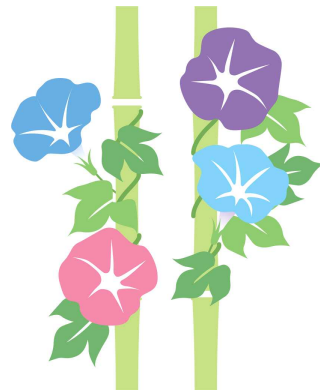
◇『人権作文』を書きましょう。

1学期はどうでしたか？自分を大切にすごせましたか？いやな思いをしたり、人にいやな思いをさせたりということはなかったですか？

もうすぐ夏休みが始まります。どんな夏休みにしたいか、計画は進んでいますか？

とはいえ、1、2年生は部活動や校外での活動においても大切な時期、3年生はオープンスクール等があり、毎日の学習を重ねて、自分の進路を決定していく上でもとても大切な時期になります。それでも、学校の授業が休みなので、学期中に比べると自由な時間はたくさんあります。普段できないことや少し時間をかけてやりたいこと、じっくり考えたいことなどにも取り組めるチャンスです。

そこで人権についても学習してほしいと思います。”かがやき”では、「人権とは」「絆」「平和」などについて、ふれてきました。自分の周りの人権や、人とのつながり、平和などについて考えたり、心の中を整理したりして、人権作文を書きましょう。



☆どんなことを書けばいいのでしょうか。

上のようなことなどに関して、自分が体験した小さなことでかまいません。また、自分の行動を振り返ってみて、あれでよかったのかなあと思ったことや、あの言葉・あの行動に励まされたなあ、自分の考えが変わるきっかけになったなあと思ったことなど、実際に自分が体験したことを文にしてみましよう。

作文のテーマとして次のようなものが考えられます。参考にしてみてくださいね。

◎ 作文のテーマの例

- ◆クラスや学年・学校のこと（仲間づくり）
- ◆毎日の生活の中で思うこと（うれしかったこと、いやだったこと・・・）
- ◆活動で得たもの（先輩後輩・仲間とのつながり）
- ◆生徒会や地域でのボランティア活動
- ◆社会の国際化に伴う人権問題をテーマとした
- ◆家族のこと（自分と家族との関わり）
- ◆差別問題について
- ◆障害者問題について
- ◆高齢者問題について
- ◆いじめをテーマとしたもの
- ◆戦争や平和について考える
- ◆テレビや新聞のニュースについて
- ◆道徳で学習したことに関して
- ◆環境問題について

☆どんな題名に・・・？

書く前に決めてもいいし、書いている途中、全部書き終えてからでもよし。できるだけ印象的なものを書いて、自分らしい作品にしましょう。

こんなタイトルのものがありました。これらの題名からあなたはどのような作文の内容を想像しますか。こちらも参考にしてもいいかもしれませんね。

◎ 題名の例

- ◆「もう一度はじめから」
- ◆「うちの太陽」
- ◆「いじめを通して」
- ◆「僕の一言で」
- ◆「私にできること」
- ◆「私へのエール」
- ◆「自分と向き合う」
- ◆「笑ってられる世の中に」
- ◆「心」
- ◆「キセキ」
- ◆「名前も知らないあなたへ」
- など

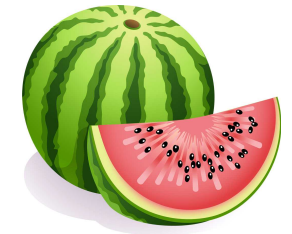
★提出しめ切り8月19日（金）

この日までに担任の先生に提出

※8月19日は登校日ではありませんが、部活動で登校した日や質問学習日等で登校したときなど、いつでもいいので、この日までに提出しましょう。

※夏休みの課題 第36回「全国中学生人権作文コンテスト」も見てください。夏休みのしおりの中に入る予定です。

- ・400字詰め原稿用紙 3～5枚
- ・1行目・・・題名
- ・2行目・・・学年、組、番号、氏名



○感想ありがとうございます(^_^)

「かがやき」第3号を読んだ感想やメッセージです。

- ・沖縄戦が行われ20万人の人々が亡くなり、そのうちの9万4千人が兵隊以外の一般人だとしりとてショックでした。なのでプリントにも書いてあったように同じ平和を願う人間として戦争に対する反省や憎しみをもち続けたいと思いました。(1-1)
- ・前の国語で「碑」というのをやったときに、原子爆弾のせいで罪のない人たちが死にいたったのがかわいそうだと思いました。だから、これからの日本は平和になってほしいと思いました。(1-3)
- ・平和について思うこと 広島にオバマ大統領が来て、原爆を落とした・落とされた側の関係がよろしくない中で、広島にオバマ大統領がきたと言うことはそれなりの勇気があることを学びました。(1-3)

